



ニュースリリース

平成25年7月25日
千葉大学医学部附属病院

医療、介護、福祉の連携を強める「千葉県地域連携の会」を開催

県内高校生向けプログラム「千葉県内で働く医療者になろう」も同日開催

千葉大学医学部附属病院は7月31日、「第7回千葉県地域連携の会－正(しょう)エネでずっと長持ちの医療連携を考えよう－」を開催します。年に一度開催しており、昨年は院外から医療、介護、福祉、行政などの関係者349名が参加しました。

千葉県は現在、65歳以上の高齢者が21.7%を超え、超高齢社会を迎えています。医療需要急増への対応は喫緊の課題であり、在宅医療に移行後の療養環境についてもニーズが高まっています。そこで、7回目となる今年は、県民の皆さんが住み慣れた地域で健やかに暮らし、安心して医療や介護が受けられるよう、各分野の関係者が一堂に会し、無理なく持続可能な医療連携のあり方について考えます。

開会式に先立ち、同日午前、医療職を目指す千葉県内の高校生を対象に、医療職の仕事を学ぶセミナーを行います。高齢化によって医療需要が高まる千葉県の課題についても共有し、将来、千葉県内で働く医療職の確保につなげます。

長時間におよぶプログラムのうち、一部ではありますが、報道機関の皆様にご案内させていただきますので、ぜひ、ご取材ください。よろしくお願いたします。

(別添申込書により、7月29日(月)16時までにFAXにてご連絡願います。)

記

1. 開催日 平成25年7月31日(水)
2. ① 11時15分～12時00分 (プログラムのうち、ご案内が可能な時間帯です)

【県内高校生向けプログラム「千葉県内で働く医療者になろう」】

重症者への救護方法を現役の救急医や千葉市消防局の救急救命士がシミュレーターを使って指導します。

※10時50分までに、クリニカルスキルズセンターレクチャー室(2)(案内図参照)にご参集ください。

- ② 14時00分～15時45分 (プログラムのうち、ご案内が可能な時間帯です)

【開会式】

主催者挨拶 千葉大学医学部附属病院長 宮崎 勝

来賓挨拶 (予定) 千葉県医師会、千葉県看護協会及び千葉県健康福祉部

【全体会「医療連携から地域連携へ」】

講演者 池田徹（社会福祉法人生活クラブ 理事長）
村上智彦（NPO法人ささえる医療研究所 医師）

※13時45分までに、附属病院3階経営企画課会議室（案内図参照）にご参集ください。

取材に関するお問い合わせ先
千葉大学医学部附属病院
総務課 広報係 下條・三村
Tel : 043-226-2225 Fax : 043-224-3830
E-mail : xae6025@office.chiba-u.jp



お手数ではございますが、当日の準備のため、下記に必要事項をご記入の上、
7月29日（月）16時までにFAXにてご返信ください。

FAX送信先 043-224-3830
千葉大学医学部附属病院総務課広報係 宛

7月31日（月） 第7回千葉県地域連携の会 参加申込書

貴社名 (媒体名)	()		
代表者	お名前		
	TEL	FAX	
ご希望の プログラム に☑を して下さい	<input type="checkbox"/>	① <u>11時15分～12時00分</u> 【県内高校生プログラム「千葉県 内で働く医療者になろう」】 * 10時50分までに ご参集願います。	<input type="checkbox"/> ② <u>14時00分～15時45分</u> 【開会式】・【全体会「医療連携から 地域連携へ」】 * 13時45分までに ご参集願います。
取材者人数	計 名	ペン 名 / スチール	名 / ムービー 名

※当日の交通手段に車をご利用の有無 (有・無)

